

Q. 水に関わることで知っていること、経験のあることは？
(5 択／複数回答)

『使った水の排水先を知っている』は
中京圏 (40.7%) と東京圏 (20.0%) で約 20 ポイントの差

都市生活者には、水に関する基礎的な知識や経験がどのくらいあるのでしょうか。
全体でもっとも認知率・経験率が高かったのは、『利水・水道施設を見学したことがある』で、56.7%でした。『使っている水の水源地を知っている』も過半数の 56.3%に達しました。
居住地別の比較では、一般的に大阪圏・中京圏に比べて東京圏の認知・経験率が低いという傾向が見られ、『使った水の排水先を知っている』では、大阪圏 39.3%・中京圏 40.7%に対して東京圏は 20.0%、『近くの川等の清掃を手伝ったことがある』では、大阪圏 33.9%・中京圏 33.1%に対して東京圏は 17.0%と、2 倍近いポイント差がでました。

■水にかかわる認知・経験 (00 年／全体・居住地別)

